

平成 27 年 8 月 7 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 松山 哲人
電話番号 03-3241-0553

バイオ医薬品のデリバリー基盤技術 米国特許査定のお知らせ

核酸医薬^{*1}のデリバリーに最適な次世代型DDS製剤に関する出願が、米国特許庁から特許査定^{*2}を受けました。これにより、当社の核酸デリバリー技術「NanoFect^{®*3}」等をさらに改良した物質特許が日本、中国に加え、米国でも確保できることになりました。

【発明の名称】 粒子状医薬組成物
【出願番号】 13/122546
【特許権者】 ナノキャリア株式会社

本特許は、まだ世界的に技術が確立されていない固形がんなどの標的細胞に対し、核酸医薬を確実に届けることが出来る当社の改良型次世代プラットフォーム技術に関するものです。この優れたキャリアシステムを用いることで核酸医薬を世界に普及させることができると期待しています。また、本技術は核酸のみならず、ペプチドやタンパク質など、他のバイオ医薬品にも対応できる応用範囲の広いDDS型医薬品に関するものです。

当社は、NanoFect[®]に抗体などのセンサー分子を搭載することにより標的化精度をさらに高めたActive型NanoFect[®]の活用も推進しています。第一弾として、2015年2月に中外製薬株式会社と「ファーストインクラス」の医薬品を目指した共同研究を開始しています。一方で、本技術と他の自社技術の組合せや、外部の有用技術および分子の取込みなど次世代型のDDS技術のさらなる発展に向けた最先端の研究も鋭意推進しています。

尚、本件による平成 28 年 3 月期業績へ直接の影響はございませんが、今後、他社との共同研究などを締結する際、ライセンスの根拠となる重要な知的財産と考えております。

以上

=====

*1 核酸医薬品:

DNA や RNA 等の核酸を構成成分とする医薬品のこと。

*2 特許査定:

特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価。

特許査定後に特許料を支払うことによって、特許権が発生します。

*3 NanoFect[®]:

当社のコア技術「ミセル化ナノ粒子」を用いた核酸デリバリーに適したシステムの総称。詳細は下記URLでご確認頂けます。<http://pdf.irpocket.com/C4571/qnwX/c1Pk/P16U.pdf>